

第 27 回 天文教育研究会

2013 年 天文教育普及研究会年会



日 時 : 2013 年 8 月 18 日 (日) 13:00 ~ 20 日 (火) 11:45

会 場 : 山口県教育会館 5 階 (山口市)

主 催 : 天文教育普及研究会

後 援 : 山口県教育委員会、山口市教育委員会、山口県立山口博物館、
(公財)日本教育公務員弘済会山口支部、日本理科教育学会、
日本地学教育学会、(公社)日本天文学会、日本惑星科学会、
東亜天文学会、全国科学博物館協議会、日本プラネタリウム
協議会、日本公開天文台協会

テーマ 「学校での天文教育を考える ～連携の時代を迎えて～」

天文教育普及は、さまざまな場所で、さまざまな形で行われていますが、多くの子どもたちに系統的に教育が行われているという点において、小・中・高校における天文教育はきわめて重要です。しかし、学校教育を関係者のみで担うには限界があり、さまざまな課題もあります。

一方、学校と社会教育機関との連携を始め、大学を含む異校種間の連携、学校と地域団体との連携などが各地で進められています。各種の教育機関や天文同好会なども、相互の連携を考えて活動を進めるようになってきました。今、まさに「連携の時代」を迎えていると言えます。

今回の研究会では、「天文教育普及における連携」について、学校での天文教育を考えながら、どのような相互支援・連携が可能なのか、どのような活動が必要とされるのかなど、社会教育機関の活動や一般天文普及での活動を含めて、議論を深めていきたいと思えます。

◆プログラム

第1日：8月18日(日)

13:00～13:15 開会行事

13:15～14:30 基調講演

講師：根岸 潔 氏（学習指導要領改善協力者/教科用図書検定審議会委員/
前・都立昭和高等学校校長）

「学校での天文教育 ―これまでの変遷と今後の方向性―」

14:45～16:30 テーマセッション（8件）

縣 秀彦 「次期学習指導要領で地学を含む高校必修理科科目の設置は可能か？」

松尾 厚 「博物館の学校・地域との連携活動」

塚田 健 「学校教員向け事業で見えてきた現状と課題」

加藤明良 「天体望遠鏡メーカーとの連携

―小中学校の授業で活用される天体望遠鏡とは―

坂元 誠 「『はりま宇宙講座』運営と成果の紹介」

船越浩海 「天文台ジュニア天文倶楽部での月の研究」

竹内幹蔵 「小学生向きプラネタリウム学習投影プログラムの開発」

河村幸子 「生涯教育施設と学校との連携の現状 ～中間報告～」

16:45～18:00 一般発表1（5件）

山田遥子・高橋典嗣 「幼児を対象とした『キッズはやぶさ教室』の実践」

- 福澄孝博 「小学生は星の一生を理解したか?!」
 有本淳一 『『宇宙にいちばん近い高校』プロジェクトの紹介』
 成田 直 「天文高校生集まれ!!」
 吉川智裕 「大学の天文台で『天文学を伝える』学生を育成する」

18:15~19:30 ポスター時間 (ショートスピーチ各1分を含む)

- 中山健二 「6年『月と太陽』半月に見える時、テストで月と太陽の位置がうまく表せない」
 渡辺謙仁 『『星のコスプレ☆痛望遠鏡で星を観る会☆』の開催とその評価』
 松村雅文 「新しい学習指導要領における中学校教科書の天文の内容について」
 伊東昌市 「立体M i t a k a の比較的廉価なシステムについて」
 縣 秀彦 「アイソン彗星を見つけよう (仮称) キャンペーンに参加しようー天文現象の参加型ウェブキャンペーンの連携実施とその評価ー」
 仲野 誠 「宇宙からの視点ー人類よ、宇宙人になれ」
 伊藤信成 「移動プラネタリウムを通した博物館と教員養成学部の連携」
 吉住千亜紀 「提案『デジタル化時代のプラネタリウム活用』」
 亀谷 収 「地球の歳差運動と同様の歳差運動をする教育用独楽」
 大西浩次 「銀河系中心ブラックホール SgrA* へのガス雲の衝突を使った天文学普及活動」
 水野孝雄 『『新版 宇宙をみせて』の出版!』
 小田大輔 「日食カード、メシエカードの紹介」
 鈴木文二 「次世代の高校理科を考える」
 小林 弘 「こどものためのジオ☆カーニバル~これまでの活動報告~」
 三浦保範 「地域の天文教育: 秋吉台形成の天文的魅力」
 三浦保範 「地域の天文教育: 空中で飛散した隕石破片の展示と教育」
 斉藤秀樹 「教育者と研究者の連携 ~幻の天文台建設構想~」
 貴島政親 「和歌山大学の天文学・宇宙教育に関する教材と連携」
 佐藤 章 「中高生向けの太陽プロミネンス噴出の速度と質量の概算」

(19:30~20:30 新旧合同運営委員会)

第2日: 8月19日(月)

9:00~12:10 一般発表2 (12件)

- 山田 洋 「地軸の傾きによる季節変化を理解するための教材の開発」
 伊東昌市 『『最新の天文学の普及をめざすワークショップ』について』
 嶺重 慎 「ユニバーサルデザイン天文教育活動」
 亀谷 収 「アジアで初めての海外からのアウトリーチ活動 PULSE@Parkes 実施状況について」
 水野孝雄 「天体観望会開催支援依頼受付システムの構築」

木原美智子 「ハイウェイオアシス観望会による天文普及活動」
早川 賢 「大学生を対象とした定期星空観望会の試み」
竹中慶一 「1.3m 荒木望遠鏡による学内観望会の実施」
漆原宏亮・浅野侑子 「『T-walkers』～繁華街におけるゲリラ観望会～」
山田大輔 「雨天、曇天時の観望会運営について」
雁野重之 「サイエンスパブによる天文普及活動」
篠原秀雄 「蕨高校地学部における電波観測の4年間」

12:10～12:30 写真撮影

12:30～13:00 支部会

13:00～14:00 休憩（昼食）

14:00～15:00 招待講演

講師：家 正則 氏（国立天文台教授）

「『すばる』から30m望遠鏡へ ―宇宙のさらなる謎の解明―」

15:15～16:45 パネルディスカッション

「地学基礎で何を学ばせるか、『地学基礎』執筆者が徹底討論」

パネラー：「地学基礎」教科書（全5社）の著者

縣 秀彦 氏（国立天文台）：東京書籍

家 正則 氏（国立天文台）：数研出版

岡田昌訓 氏（大阪府立布施高校）：啓林館

鈴木文二 氏（埼玉県立春日部女子高校）：第一学習社

直井雅文 氏（埼玉県立浦和高校）：実教出版

17:00～18:10 総会

19:30～21:30 情報交換会（懇親会）

第3日：8月20日(火)

9:00～10:45 一般発表3（7件）

三浦保範 「宇宙の魅力：最新の太陽系天体 ―太陽系小天体と隕石など」

根本しおみ 「Mitaka-3Dを使ったペルーにおける天文教育」

佐々井祐二 「津山高専の天文教育施設と装備―Losmandy ジェミニ2
システムについて―」

橋本未緒 「「宇宙を学べる大学合同進学説明会 in 九州」の実施報告と課題」

斉藤 泉 「日食の安全な観察推進 WG の足跡」

大西浩次 「大規模観察による科学教育プログラム;アイソン彗星にむけて」

鈴木文二 「彗星観測を始めよう」

11:00～11:30 まとめの討論

11:30～11:45 閉会行事

12:40～ エクスカーション

情報交換会（懇親会）について

<会場（ホテルかめ福）までの移動>

◆ バス 県庁前（乗車） → 湯田温泉（降車） → 徒歩 料金：210円

<湯田方面バス>

	J R (直行)	防長 (直行)	防長 (迂回)	J R (駅経由)	J R (直行)	防長 (迂回)	J R (直行)
県庁前	18:16	18:34	18:40	18:46	18:51	19:00	19:06
湯田温泉	18:23	18:44	18:56	18:58	18:58	19:16	19:13

◆ タクシー

料金：1300円程度



懇親会会場までの案内図

帰路について

[新山口駅方面]

◆ バス

	防長	防長	防長	防長	J R
県庁前	12:00	12:24	12:47	13:04	13:26
新山口駅	12:45	13:02	13:38	13:42	14:07 (新幹線口)

◆ 鉄道 ※山口駅まで徒歩 20分

山口駅	12:29	13:06	13:32
新山口駅	12:52	13:28	13:54

[山口宇部空港方面]

◆ バス

	J R
県庁前	14:43
空港	15:50

	宇部市営	宇部市営	J R
新山口駅(新幹線口)	13:05	15:10	15:20
空港	13:35	15:40	15:50

参加者名簿

No.	氏名	所属	18 日	19 日	20 日	懇親会	エクスカ ーション
1	縣 秀彦	国立天文台	○	○	○	○	×
2	秋山 晋一		×	○	○	○	×
3	浅野 侑子	愛知淑徳大学交流文化学部 Super Englis 専攻 3年・ゲリラ天体観望会名古屋部隊 T-Walkers	○	○	×	×	×
4	有本 淳一	京都市立洛陽工業高校	○	○	○	○	○
5	安藤 徹	徳島県立あすたむらんど	○	○	○	○	○
6	安藤 智香	愛知教育大学 4年生	○	○	○	○	×
7	家 正則	国立天文台	×	○	×	○	×
8	池本 博司	広島市立 舟入高等学校	○	○	○	×	○
9	伊東 昌市	国立天文台	○	○	×	○	×
10	伊藤 信成	三重大学教育学部	○	○	×	×	×
11	茨木 孝雄	杉並区立科学館	○	○	○	○	×
12	岩村 和政	山口県立山口南総合支援学校	○	○	○	×	×
13	内本 亮介	愛知教育大学 大学院2年生	○	○	○	○	×
14	内山 秀樹	静岡大学 教育学部	○	○	○	○	×
15	漆原 宏亮	名古屋大学理学部物理学科 3年・ ゲリラ天体観望会名古屋部隊 T-Walkers	○	○	×	×	×
16	大島 修	岡山県立水島工業高等学校	○	○	○	○	×
17	大塚 仁		○	○	○	×	×
18	大西 浩次	長野工業高等専門学校	○	○	○	○	×
19	大湯 元気		×	○	×	×	×
20	大湯 佐智子		×	○	×	×	×
21	岡田 昌訓	大阪府立布施高等学校、 飛鳥天文同好会	×	○	×	×	×
22	尾久土 正己	和歌山大学	○	○	○	○	×
23	小坂 美紀	京都産業大学・ 神山天文台ボランティア	○	○	○	×	×
24	小関 高明	姫路科学館	○	○	○	○	×
25	小田 大輔	株式会社メシエカード	○	○	○	○	○
26	小田 玄	修道中学校・修道高等学校	○	○	○	○	×
27	片山 敏彦	香川県三豊市立二ノ宮小学校	○	○	○	○	○

No.	氏名	所属	18 日	19 日	20 日	懇親会	エクスカ ーション
28	加藤 明良	さいたま市立慈恩寺中学校	○	○	×	×	×
29	金光 理	福岡教育大学	○	○	○	○	○
30	亀谷 收	国立天文台	○	○	○	○	×
31	鷹野 重之	九州産業大学	○	○	○	○	×
32	川合 縁	京都産業大学	○	○	○	×	○
33	川崎 啓輔	株式会社ビクセン	○	○	○	○	○
34	河野 敦子	山口県立山口博物館天文ボランティア	○	×	×	○	×
35	河村 幸子	千葉県柏市立酒井根小学校	○	○	×	×	×
36	貴島 政親	和歌山大学 宇宙教育研究所	×	○	○	○	○
37	木原 美智子	愛知教育大学 3年生	○	○	○	○	×
38	久保 直登	山口大学	○	×	○	○	○
39	後燈明 あすみ	株式会社 第一学習社	×	○	×	×	×
40	小林 弘	大阪教育大学 大学院	○	○	○	○	○
41	小山 浩	杉並区立科学館	○	○	○	○	○
42	西城 恵一	国立科学博物館	○	○	○	○	×
43	齋藤 泉	栃木県子ども総合科学館	×	○	○	○	○
44	齊藤 珠里香		○	×	×	×	×
45	斉藤 秀樹	長野市立博物館／ 京都大学大学院理学研究科	○	○	○	○	×
46	坂倉 透	愛知教育大学 4年生	○	○	○	○	×
47	坂元 誠	兵庫県立大学西はりま天文台	○	○	○	○	×
48	佐々井 祐二	津山工業高等専門学校	○	○	○	○	×
49	佐々木 実	下関市立大学	○	○	○	○	○
50	佐藤 章	山口大学理学部 物理・情報科学科	○	○	○	○	×
51	佐藤 健		○	○	○	○	○
52	佐藤 祐介	北海道大学	○	○	○	○	×
53	沢 武文	愛知教育大学	○	○	○	○	×
54	塩谷 葵	京都産業大学	○	○	○	×	×
55	篠原 秀雄	埼玉県立蕨高等学校	○	○	○	○	○
56	志摩 恭臣	株式会社メシエカード	○	○	○	○	○
57	清水 陽至	京都産業大学・ 神山天文台ボランティアチーム	○	○	○	×	×
58	末永 弘		○	○	○	○	○

No.	氏名	所属	18 日	19 日	20 日	懇親会	エクスカ ーション
59	杉山 七海	株式会社 第一学習社	×	○	×	×	×
60	鈴木 正行	岡山商科大学附属高等学校	○	○	○	○	○
61	鈴木 文二	埼玉県立春日部女子高校	○	○	○	○	○
62	妹尾 卓	数研出版株式会社	○	○	○	○	×
63	藺部 勝一		○	○	○	○	○
64	高城 詩織	愛知教育大学 4 年生	○	○	○	○	×
65	高塚 敦	千葉県立松戸六実高等学校	○	○	×	×	×
66	高橋 一栄	まんのう町立満濃中学校	○	○	×	×	×
67	高橋 智香子	盛岡市子ども科学館	○	○	○	○	×
68	高橋 奈歩	山口大学	○	○	○	○	○
69	高橋 典嗣	明星大学教育学部、 日本スペースガード協会	○	○	×	×	×
70	高橋 由佳	法政第二高等学校	×	○	×	×	×
71	高畠 徹	岡山市立岡山中央中学校	○	○	○	○	○
72	高部 規子	株式会社リブラ	○	○	○	○	○
73	竹内 幹蔵	島根県立三瓶自然館	○	○	○	○	○
74	竹中 慶一	京都産業大学・ 神山天文台ボランティアチーム	○	○	○	×	×
75	田中 昭代	株式会社新興出版社啓林館第3編集部第2課	×	○	×	×	×
76	田中慎悟	加古川市立少年自然の家	○	○	○	○	○
77	塚田 健	平塚市博物館	○	○	○	○	○
78	辻 雅人	島根県立島根中央高等学校	○	○	×	×	×
79	辻 理佐	島根県立島根中央高等学校	○	○	×	×	×
80	都築 泰久	株式会社ビクセン	×	○	○	○	○
81	戸田 博之	国立天文台岡山天体物理観測所	○	○	○	○	×
82	富田 晃彦	和歌山大学	○	○	×	×	×
83	直井 雅文	埼玉県立浦和高等学校	○	○	○	○	○
84	長澤 倫康	神奈川大学理学部	×	○	×	×	×
85	仲野 誠	大分大学教育福祉科学部	○	○	○	○	○
86	中道 晶香	京都産業大学 神山天文台	○	○	○	○	×
87	中山 健二	熊本市立健軍小学校	○	○	○	○	×
88	榑良 督	やまぐち総合教育支援センター	○	×	×	×	×
89	成田 直	川西市立北陵小学校	○	○	○	○	○

No.	氏名	所属	18 日	19 日	20 日	懇親会	エクスカ ーション
90	二宮 歩	山口県立山口博物館天文ボランティア	○	×	×	×	×
91	根岸 潔	東京都立国立高等学校	○	○	○	○	×
92	猫本 真智子	猫本商事株式会社	×	○	○	○	○
93	根本 しおみ	ペルー地球物理研究所 国立 ムツミ・イシツカ プラネタリウム	×	○	○	○	○
94	南野 美智恵		○	×	×	×	×
95	野口 亮	尼崎市立武庫東小学校	○	×	×	×	×
96	橋爪 淳一	大阪電気通信大学高等学校	○	○	○	×	○
97	橋本 未緒	佐賀県立宇宙科学館	×	○	○	○	×
98	畠 浩二	岡山商科大学附属高等学校	○	○	×	○	×
99	早川 賢	三重大学教育学部	○	○	×	×	×
100	原 正	埼玉県立豊岡高等学校	×	○	×	×	×
101	半田 利弘	鹿児島大学	○	○	×	○	×
102	樋口 尚樹	萩博物館	×	○	×	×	×
103	福江 純	大阪教育大学	○	○	○	×	×
104	福澄 孝博	元加古川市立少年自然の家	○	○	○	○	○
105	福田 豪一	加古川市立少年自然の家	×	○	○	○	○
106	藤井 大地	平塚市博物館	×	○	○	○	○
107	藤田 尚子		○	○	×	×	×
108	伏見賢一	徳島大学	○	○	○	○	○
109	藤山 康夫		○	○	×	×	×
110	船越 浩海	生涯学習センターハートピア安八 (天文台・プラネタリウム)	○	○	○	○	×
111	穂積 正人	兵庫県立舞子高等学校	○	○	○	○	○
112	増沢 七帆	京都産業大学	○	○	○	○	×
113	松尾 厚	山口県立山口博物館	○	○	○	○	○
114	松村 雅文	香川大学教育学部	○	○	○	○	×
115	松本 誠樹		○	○	○	○	○
116	松本 浩	防府市青少年科学館	×	○	×	○	×
117	松本 佳也	広島市こども文化科学館	○	○	○	○	○
118	三浦 保範	ERA-AIC, Caltech-JPL、山口大学(元・理工)	○	○	○	○	×
119	水野 孝雄		○	○	○	○	×
120	嶺重 慎	京都大学	○	○	○	○	×

No.	氏名	所属	18 日	19 日	20 日	懇親会	エクスカ ーション
121	夫婦石 敬	山口県立萩高等学校	×	○	×	×	×
122	矢野 陽子	鳴門教育大学大学院	×	○	○	○	×
123	八巻 富士男	埼玉県立大宮高等学校	×	○	○	○	×
124	山下 朱美	山口県立山口博物館	○	○	○	○	×
125	山田 大輔	株式会社メシエカード	○	○	○	○	○
126	山田 隆文	奈良県立青翔高等学校	×	○	○	○	×
127	山田 遥子	明星大学教育学部、 日本スペースガード協会	○	○	×	×	×
128	山田 洋	佐賀市立富士中学校	○	○	×	○	×
129	山根 浩一郎	(株)文堂 中和進学塾	○	×	×	×	×
130	山根 弘也	呉市かまがり天体観測館	○	○	○	○	○
131	山本 鼎		○	○	○	×	×
132	吉岡 克己	姫路市宿泊型児童館 星の子館	○	○	×	×	×
133	吉川 智裕	京都産業大学神山天文台	○	○	○	○	×
134	吉住 千亜紀	和歌山大学	○	○	○	○	×
135	渡辺 謙仁	北海道大学大学院 国際広報メディア・観光学院	○	○	○	○	×

参加者数 110 127 95 91 44

<実行委員>

実行委員長 松尾 厚

佐々木 実（副委員長）、山根弘也（事務局長）、栗野諭美、安藤 徹、大島 修、
小田 玄、片山敏彦、河野敦子、小林正照、佐藤 章、鈴木正行、園部みゆき、
高橋一栄、高島 徹、竹内幹蔵、戸田博之、南野美智恵、猫本真智子、畠 浩二、
伏見賢一、松村雅文、矢野陽子、山根浩一郎